

2019.7.14 生物学オリンピック2019予選

生徒6名（希望者）参加

東京大学駒場キャンパスにて、生物学オリンピック2019予選が開催されました。

本校では希望者を募ったところ、2年生4名、1年生2名の計6名の生徒が参加を表明しました。事前に協力して過去問を解くなど対策を練って当日を迎えました。



写真：予選終了後、会場入り口にて



2年男子

意外と身近な生物のことや科学のことが問題に出題されて解いて面白かった。入試で生物を使うので、良い練習になった。自分はもともと魚について学ぶのが好きで、その他の生物には詳しくなかったが、これをきっかけに魚以外の生物についても深く学びたくなったので、志望する大学の幅が広がった気がした。

また、高校で生物は半年間しか習っていないので、来年もう一回チャレンジしてみたいと思った。この問題のおかげで、もっと身近な科学を見つけないかと思った。

2年男子

オリンピック前は過去問などの解説を受け、ある程度理解した気になっていたが、試験当日、実際に問題内容に目を通すと分からないことだらけで自分の知識の浅さと慢心していたことを改めて気づかされた。結果は平均こそ下回らなかったが、生物部として、もう少し良い結果を残せたのではないかと少し後悔が残った。このような機会は今後、あまりないかもしれないが、客観的に見て、自分がいかほどの実力なのか正しく認識することと、日々の生活で見られる生物の行動、様子に疑問を持ちながら活動が続けていきたい。また、自分の弱点、加えて試験会場の雰囲気を知るという意味ではとても良い経験になったと思う。

積極的に校外の生徒と交流をもったり、自分の現在地を確認しに行くことって大事ですね。